

# いなさの風

No.3



令和6年 4月18日

〒852-8011 TEL095-861-2650

長崎市稲佐町11番1号

長崎市立稲佐小学校長

岡田 政宏



学校教育目標 **たくましく未来を切り拓く子どもの育成**  
**「なりたい自分になる」** いなさっ子の**学びの多様化**に応える

## みんななかよし

# 歓迎集会&遠足 楽しかったよ

ドキドキの入学式からわずか三日、まだ一人での登校に慣れない様子の一年生。五年生が歓迎集会を盛り上げ、六年生は一年生と手をつなぎ、松山の陸上競技場まで遠足に出発しました。

良先生に似ています。(三年生)「がんばってシロツメクサの指輪を作ったから、めっちゃ疲れました。(二年生)」

まずは、体育館で歓迎集会があり、五年生が稲佐小クイズで盛り上げてくれました。続いて、五月にある運動会の紅白どちらのチームになるかの抽選会が行われました。プロ野球のドラフト会議のような緊張感の中、玉の色に会場が一喜一憂しました。続いて、遠足です。六年生と一年生が手をつなぎ、仲良く松山まで歩いていき、競技場では、「だるまさん



お楽しみのお弁当タイム

が転んだ(一年生が動いても目をつむる優しい六年生)や「ジエンカ(じゃんけん)に負けたら、どんでん後ろにつなぎ、先頭を競うゲーム」でみんなで盛り上がっていました。何人かにマイクでインタビューしてみました。

「歓迎遠足の感想を聞かせてください!」(岡田)「楽しいです。みんなと仲良くなりました。(六年生)」「楽しいです。(一年生)」

「最高です。一年生のお世話は、

## 先生



No.2

今回は、学校の施設整備を整備し、教育活動を支える事務主任、( )先生です。佐世保市にある離島、宇久の島からの異動です。学校事務職員を目指したのは、

「学校」という場所で働いてみたかったからです。初めて稲佐小学校を訪れた際、ピロティ下を見て「格好いい学校だな」と感じたそう。そんな

先生は、部屋づくりの参考にするために『北欧、暮らしの道具



優しいお姉ちゃんお兄ちゃん

店」というユーチューブチャンネルを見るのが楽しみで、日々の洗濯物を美しくたたむ瞬間が大好きというお洒落さん。稲佐小の子ともたちの顔と名前を早く覚え、一緒に遊びたいそうです。皆さん、よろしくお願います。

## ケセラセラ

こんにちは、福山雅治さんが大好きな岡田です。びっくりすることが三つあります。

一つ目は、福山雅治さんが某ラジオ番組で稲佐小の校歌の一番を熱唱していたこと。(いなさ愛すこいです)

二つ目は、作曲者が外国人の工エムアシユポーさんということ。大正十一年、創立四十周年記念式典の折にできたとされていますが、詳細は戦火に焼かれ、不明です。

三つ目は、実は三番があるということ。

『教えのむねを身にしみて我が学校の友よみな

日々つつとめを励みつつ御国のためにつくさなん』

大正から昭和にかけての、激動の歴史の中で作られた

歌詞であることが分かります。一番の『高い志をもつ』

二番の『清らかな心を磨く』と呼び掛けるサビの部分

は現代も歌われて

います。



おひつじ座

先生

なんとかなるさ



運動会紅白抽選会の様子